

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所
第18回理事会 議事録（概要版）

日 時：平成27年10月26日（月）13：30～15：15

場 所：大阪府立産業技術総合研究所 5F 特別会議室
和泉市あゆみ野2丁目7番1号

出席者：古寺理事長、沢村副理事長、赤井理事（技術担当）、植村監事、小島監事
藤田経営企画室長、山口顧客サービス室長、米田マネージャー兼総務課長、
浅尾経営戦略課長、
（事務局）経営戦略課職員、総務課職員

議 事：

1. 開会

理事長あいさつ

2. 審議事項

(1) 財務状況について

第2四半期の財務諸表および支出・収入状況について審議され、原案のとおり承認された。

(2) 平成27年度10月補正予算について

10月補正予算（案）について審議され、原案のとおり承認された。

（主な意見）

- ・プロジェクト予算の減額補正について、会計の一般論としては相殺しないほうがいいのではないか。
- ・北側用地の測量について、規制、法令等の状況を踏まえ、分筆も視野に入れて行うこと。年度内に完了するスケジュールを明確に示すこと。

3. 報告事項

以下の7点について報告し、了承された。

- (1) 市工研との統合に向けた動きについて
- (2) 皮革試験所の機能移転について
- (3) 監査について
- (4) 職員採用について
- (5) 中期計画（年度計画）数値目標達成状況について
- (6) 公募型共同開発事業者の決定について
- (7) 機器購入状況について

(主な意見)

- ・皮革試験所の土壌汚染について、有害物質が基準を超えれば後々問題になる。今のうちに綿密な調査が必要。
- ・皮革試験所のニーズは減ってきているのであれば、無理に残す必要はないとの考え方もあるが、毛皮関係の業界団体では、産技研を頼りにしている企業が非常に多いため、現実的にはこの機能はなくせない。

4. その他

- (1) 今後の理事会開催予定について

今後の理事会の開催予定時期および市工研との合同発表会の予定について報告をした。